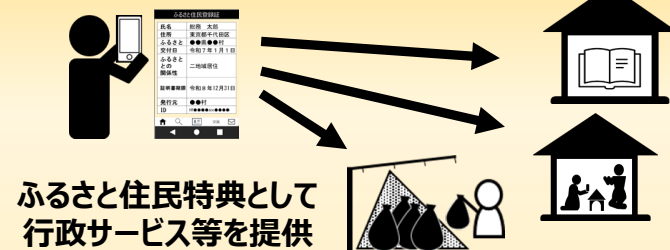
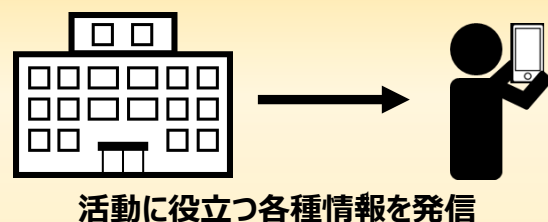
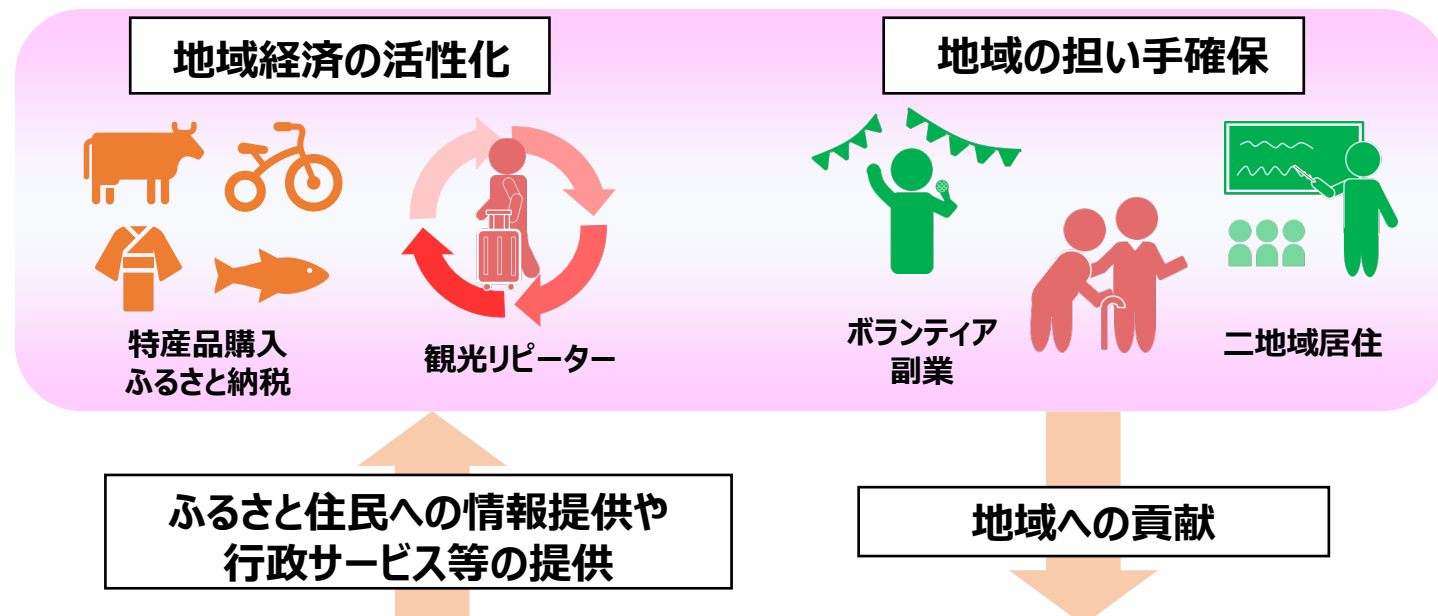
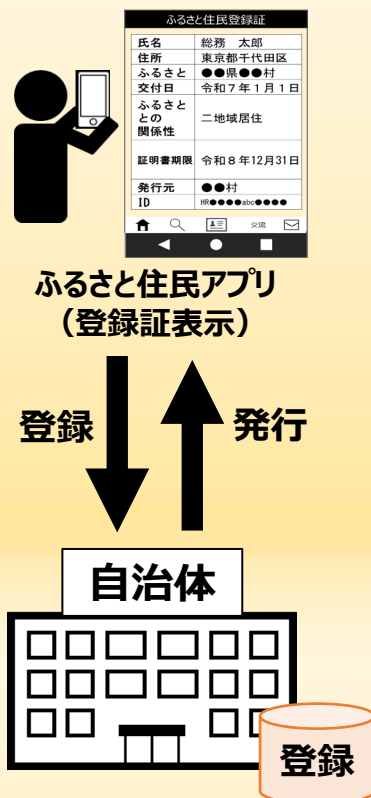


「ふるさと住民登録制度」の創設について

- 「地方創生2.0」の実現に向けた取組として、「関係人口」に着目し、住所地以外の地域に継続的に関わる方々を登録できる「ふるさと住民登録制度」の創設に向けて検討中。
- 「関係人口」の地域との関わり方には、消費活動等による地域経済への貢献や、ボランティアや仕事を通じた地域の担い手としての貢献など、それぞれのスタイルに応じた様々な形がある。
- できるだけ多くの方々に地域を応援していただけるよう、誰もがアプリで簡単・簡便に登録でき、また自治体の既存の取組を緩やかに包含できるような柔軟かつ間口の広い仕組みの構築を目指す。

目指す姿のイメージ



(参考) 関係人口の取組事例

地域経済の活性化

① 特産品購入・ふるさと納税

宮城県気仙沼市「気仙沼ファンクラブ」

取組概要 : ふるさとの近況を知ってもらうこと、気仙沼ファンになってもらうこと等を目的とするもの

対象・条件 : 市外在住者（気仙沼市出身者を含む）、会費無料

会員数 : 21,807人（令和7年3月31日時点）

特典 : ○メールマガジン（ふるさと納税の案内等）の配信
○会員証提示による店舗特典
（各種店舗での割引、美術館等の入館料割引 等）



② 観光リピーター

新潟県南魚沼市ほか「帰る旅」

取組概要 : 何度も、ある地域へ、ある場所へ通う旅。
「場としごと」を共用することで、地域の人たちとの関係性を育み、「帰る場所」となることを目指すもの

特典 : 宿の手伝い等を実施すれば宿泊料免除



Kaeru-Tabi-Project

地域の担い手確保

③ ボランティア・副業

岐阜県山県市 山県市×株式会社Specialist Entertainment社員

取組概要 : 山県市と契約を締結した企業の社員が、IT企業におけるプロジェクト進行管理、マネジメント経験を活かし、山県市商工会議所の業務効率化に向けてITツールの導入等による業務サポートを実施するため、月に数回勤務（副業）するもの。

対象・条件 : ○企業に所属する個人と自治体が契約を締結

○月4日以上、かつ、月20時間以上の勤務

○受入自治体に月1日以上滞在

対象経費 : 副業期間中に要する経費（報酬・旅費）



④ 二地域居住

福島県「ふくしまぐらし。×テレワーク支援補助金」

取組概要 : 移住や二地域居住の希望者または継続的な関係づくりを希望する福島県外の在住者が福島県内に滞在し、コワーキングスペース等でテレワークを行った費用等を補助するもの

対象・条件 : 福島県外在住の雇用者、法人、福島県外在住の個人事業主等

対象経費 : 宿泊費（飲食代除く）、交通費、コワーキングスペース等の施設利用料、レンタカー代（燃料代除く）



先行4市町のモデルプロジェクト(案)



福井市（暮らし・文化）

テーマ：地域コミュニティとの関係構築

具体例：東郷地区での二地域居住実践者との滞在交流、伝統行事への参加、越前海岸での企業研修・ワーケーション。



勝山市（自然・維持管理）

テーマ：実践的な参画の促進

具体例：北谷地区の登山道整備、平泉寺周辺の清掃、スキージャンプ勝山での地域イベント（レーシングラリー等）運営参加。



あわら市（産業・仕事）

テーマ：多様な関わり方の創出

具体例：温泉旅館での接遇・おもてなし体験、農産物（梨、さつまいも等）の収穫体験、地元工務店での什器製作等の就業体験。



高浜町（保全・特産品）

テーマ：継続的な関係構築

具体例：若狭和田海岸の環境保全活動、青郷地区での水産加工体験、内浦レモン等の収穫・加工体験。